

川崎市都市計画マスタープラン

第6編 高津区構想 案

平成 18 年 11 月

川 崎 市

目 次

第1部	まちの現状	6-1
1	高津区の変遷	6-2
2	人口動態	6-2
3	高津区の産業	6-3
4	土地利用からみる高津区	6-4
5	道路と住環境	6-6
第2部	めざすべき都市像	6-8
1	市民の視点、生活者の視点に立った、歩いて暮らせるまちをめざします	6-12
2	起伏ある地形を活かしたまちを育みます	6-12
	(1) 多摩丘陵の保全	6-12
	(2) 農のあるまち	6-12
	(3) 潤いのある水辺	6-12
3	生活の場と働く場の調和が取れた、ものづくりのまちを育みます	6-13
	(1) ものづくりのまち	6-13
	(2) 調和の取れた居住環境	6-13
	(3) にぎわいのある商店街	6-13
4	まちの記憶と歴史を大切にしたいまちを育みます	6-13
5	地域に根ざした文化が街かどに花開くまちを育みます	6-13
6	いきいきとしたコミュニティを育みます	6-13
第3部	分野別の基本方針	6-14
	都市構造	
1	特性を活かした魅力的な拠点を育みます	6-16
	(1) 地域生活拠点	6-16
	(2) 生活拠点	6-16
	(3) 水と緑の拠点	6-16
2	風景や交流の軸を育みます	6-16
	(1) 風景軸	6-16
	(2) 交流軸	6-16
3	地域の特性を活かした良好な土地利用をめざします	6-16
	(1) 平たん地居住エリア	6-17
	(2) 丘陵地居住エリア	6-17
4	地域の交流を支える交通ネットワークの形成をめざします	6-17
	土地利用	
1	地域の拠点機能を向上し、魅力とにぎわいのあるまちの形成をめざします	6-19
	(1) 魅力とにぎわいのある地域生活拠点として、溝口駅周辺地区の拠点性を高める	6-20

(2) 鉄道駅を中心とした拠点地区等における土地の高度利用と再開発の促進	6-22
(3) 地域の歴史・文化を活かした大山街道の整備	6-22
(4) 地域に密着した生活拠点の育成	6-22
(5) 身近な暮らしを支える公共公益施設の活用とコミュニティの拠点づくり	6-23
2 良好な住宅地の形成をめざします	6-23
(1) 街なみのルールづくりと良好な景観の創出	6-24
(2) 自然環境と調和した住宅地の形成	6-24
(3) 農地と調和した住宅地の保全と育成	6-24
(4) 平たん地における住宅地の整備	6-25
(5) 丘陵地における住宅地の形成	6-25
(6) 地域の住環境向上に資する住宅づくり	6-26
(7) 少子高齢社会に対応した住宅地の形成とコミュニティの再生	6-26
(8) 特に計画的な住宅市街地の整備・開発が必要な重点地区	6-26
3 工業との調和が取れたまちの形成をめざします	6-27
(1) 工業地域における産業の高度化の促進	6-27
(2) 準工業地域におけるものづくりのまちの保全と住工調和の市街地形成	6-27
4 市街化調整区域の緑地と農地を育み、計画的な土地利用をめざします	6-28
(1) 優良な農地の保全	6-28
(2) 良好な斜面緑地の保全	6-28
(3) 計画的な土地利用の推進	6-28
<土地利用の区分>	6-29

交通体系

1 幹線道路の体系的な整備により渋滞のないまちをめざします	6-33
(1) 広域調和・地域連携型の都市構造を形づくる幹線道路網のあり方	6-33
(2) 広域幹線道路網の整備	6-35
(3) 市域の各拠点を結ぶ幹線道路網の整備	6-35
(4) 交通ボトルネックの改良と踏切の改善	6-36
2 環境と人に優しい公共交通の整備をめざします	6-36
(1) 広域的な交流・連携を支える鉄道ネットワークの整備	6-36
(2) 自動車交通に依存しない環境の整備	6-36
(3) 地域の実情に応じたバス交通の利便性の向上	6-36
(4) バリアフリーの推進	6-37
3 自動車、自転車、歩行者が共存する安全で快適な道路整備をめざします	6-37
(1) 自動車、自転車、歩行者が共存するための環境整備	6-37
(2) 自転車で買物ができるまちの環境整備	6-37
4 住宅地内の交通環境の向上をめざします	6-38
(1) 生活道路の基盤整備	6-38
(2) 交通安全施策と一体となった生活道路の安全確保	6-38

都市環境

1 緑豊かな潤いのあるまちを育みます	6-40
(1) 高津を特徴づける多摩丘陵の崖線の緑の保全	6-40
(2) 市街地における緑の保全と整備	6-41
2 農地を保全し、「農」のあるまちを育みます	6-42
(1) 優良な農地の保全と営農環境の保全	6-42
(2) 市街化調整区域における農地の整備と保全	6-42

(3) 「農」のあるまちづくりと農体験の場の創出	6-42
3 水と親しめる水辺空間のあるまちを育みます	6-43
(1) 治水安全度の向上と水辺に親しめる多摩川的环境整備	6-43
(2) 市民に親しまれる二ヶ領用水の整備	6-43
(3) 身近な水辺空間の整備とネットワークの形成	6-44
4 緑と歴史をつなぐまちを育みます	6-44
(1) 街路樹のネットワークの形成	6-44
(2) 緑と歴史の散策路の整備	6-45
5 環境に優しいまちを育みます	6-45
(1) 自動車公害対策の推進	6-45
(2) 市民の快適な生活環境の創造	6-45
(3) 環境に優しい循環型のまちづくり	6-46
(4) 都市の快適な環境づくりをめざした下水道整備	6-46

都市防災

1 災害に強い都市構造の形成をめざします	6-48
(1) 震災に配慮した土地利用の推進	6-48
(2) 震災に強い市街地の形成	6-49
(3) 風水害に強い都市環境づくり	6-49
(4) 都市施設の防災性の向上	6-50
2 安全に避難できるまちをめざします	6-50
(1) 地域防災拠点の整備	6-50
(2) 消防署の整備	6-50
(3) 避難対策の確立	6-51
(4) 避難路の安全性の確保	6-51
3 地域コミュニティにおける災害に強いまちを育みます	6-51